

1.4.2.3 標準OEMサーマルセンサー

パワーレンジ：300mW - 100W

特徴

- 伝導冷却
- UAF - RS232通信またはアナログ出力レンジ及び波長切替可能
- UAU - USB接続
UAE - Ethernet出力

L30C-SH / UAF / UAU / UAE

L30C-LP2-26-SH



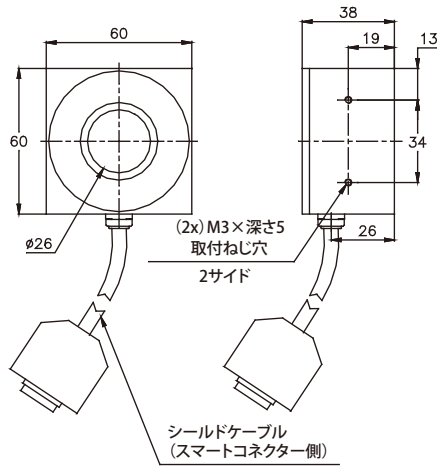
以下の仕様は標準仕様ですので、ご要望に応じて仕様変更が可能です。

モデル	L30C-SH	L30C-LP2-26-SH	L30C-UAF	L30C-UAU / L30C-UAE
タイプ	スマートセンサー	スマートセンサー 高出力レーザー用	RS232通信 またはアナログ出力	UAU：USB接続 UAE：Ethernet出力
特徴	中口径	高パルスエネルギー	中口径 アンプ内蔵	中口径 アンプ内蔵
吸収体	BB型	LP2型	BB型	BB型
波長範囲	0.19 - 20μm	0.25 - 2.2μm	0.19 - 20μm ^(c)	0.19 - 20μm ^(c)
吸収率	~88%	>94% (0.25 - 1.1μm)	~88%	~88%
有効口径	φ26mm	φ26mm	φ26mm	φ26mm
パワーモード				
最大パワー ^(a)	10W (連続)、100W (2分間) ヒートシンク未装着時 ヒートシンク装着時	10W (連続)、100W (2分間) 100W	10W (連続)、100W (2分間) 100W	10W (連続)、100W (2分間) 100W
最小パワー	300mW	300mW	300mW	300mW
出力ノイズレベル	15mW	15mW	15mW	15mW
最大平均パワー密度	14kW/cm ² @100W 28kW/cm ² @10W	42kW/cm ² @100W	14kW/cm ² @100W 28kW/cm ² @10W	14kW/cm ² @100W 28kW/cm ² @10W
応答速度 (表示器併用、0-95%到達時間における代表値)	1.5秒	1.5秒	1.5秒	1.5秒
校正の不確かさ	±1.9%	±1.9%	±1.9%	±1.9%
測定精度 (校正波長において)	±3%	±3% ^(d)	±3%	±3%
出力直線性	±1.5%	±1.5%	±1.5%	±1.5%
アンプ電源	NA	NA	+6V ~ +24V	UAU：USBを経由して UAE：+6V ~ +24V
エネルギーモード				
最大エネルギー	100J	2kJ	100J	100J
最小エネルギー	30mJ	30mJ	30mJ	30mJ
エネルギー精度 (校正波長において)	±5%	±5% ^(e)	±5%	±5%
最大エネルギー密度				
<100ns	0.3J/cm ²	0.1J/cm ²	0.3J/cm ²	0.3J/cm ²
0.5ms	5J/cm ²	50J/cm ²	5J/cm ²	5J/cm ²
2ms	10J/cm ²	130J/cm ²	10J/cm ²	10J/cm ²
10ms	30J/cm ²	400J/cm ²	30J/cm ²	30J/cm ²
>300ms	NA	図面参照 ^(f,g)	NA	NA
冷却方式	伝導冷却	伝導冷却	伝導冷却	伝導冷却
接続	Ophirスマートプラグ	Ophirスマートプラグ	6ピンモレックス ^(b)	UAU：Mini B USBコネクタ UAE：Ethernet通信、M12 5ピン電源
寸法	60 x 60 x 38mm	60 x 60 x 38mm	60 x 60 x 38mm	60 x 60 x 38mm
コンプライアンス	CE, UKCA, 中国RoHS	CE, UKCA, 中国RoHS	RoHS, 中国RoHS	RoHS, 中国RoHS
製品番号	773434	7Z02775	別途お問い合わせ	別途お問い合わせ
【注釈】 (a) "UAF"のアナログ出力では、最大パワーは最大出力電圧で制限されます。(入力電圧は出力電圧より2Vは高いこと)				
(b) 6ピン・モレックスコネクタのピン配列はRS232入力、グラウンド、+電圧、アナログ出力、設定切替、RS232出力になります。				
(c) 校正波長はご指定ください。				
(d) 1.1μmを超えると、最大2%の校正の不確かさが追加されます。				
(e) 20J-2000J				
(f) ロングパルス (0.5~4秒) レーザーはエネルギーの照射時間を短くすることにより、高出力レーザーを測定することが出来ます。StarBright, Juno, Juno+, Juno-RS およびCentauriiにはパルスパワーモードがあり、ユーザーが照射時間を設定することでWの値を取得できます (P114参照)。				
(g) 超ロングパルス用 推奨照射時間とビーム径 (ガウシアンビームの1/e ²)。一連の測定における合計エネルギー熱量は2kJ未満としてください。12秒以上の間隔を空けて測定することを推奨します。				
	レーザーパワー	推奨照射時間	冷却が必要になるまでの照射回数	1/e ² での最小ビーム径
	100W	4秒	20回	9mm
	500W	1秒	20回	9mm
	1000W	1秒	10回	13mm
	2000W	1秒	5回	17mm
	4000W	0.5秒	5回	22mm

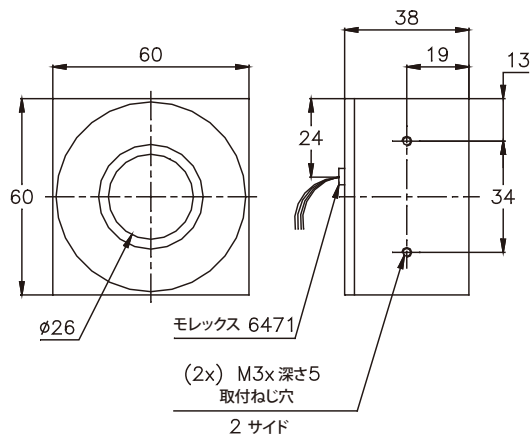
*図面 (P161参照)

*UAE&UAU図面 (P168-P169参照)

L30C-SH / L30C-LP2-26-SH

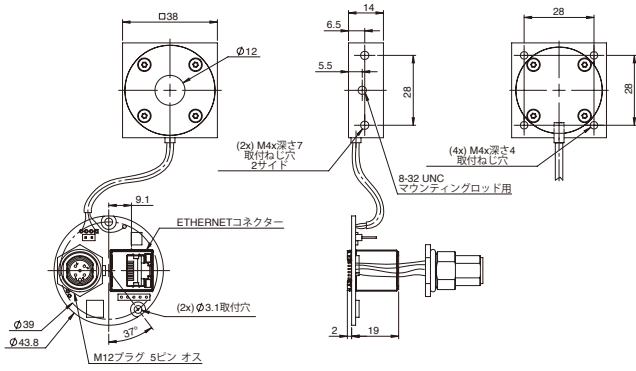


L30C-UAF

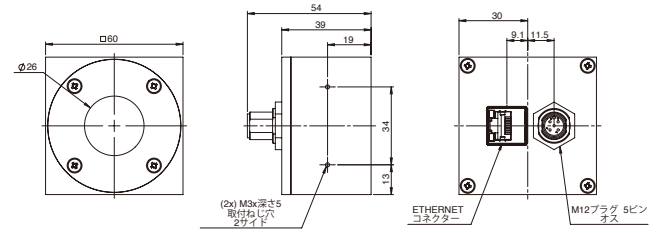


UAE図面

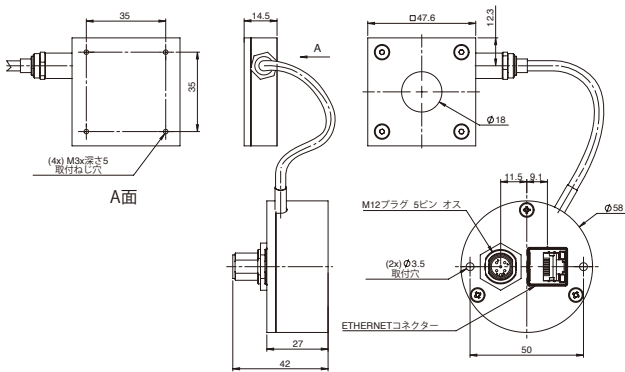
20C-UAE



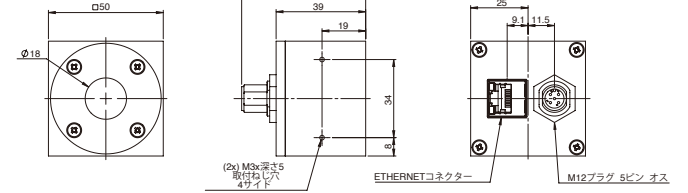
L30C-UAE



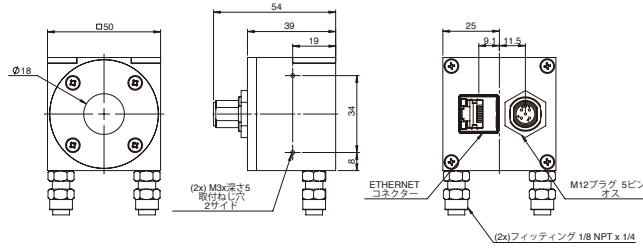
100C-UAE



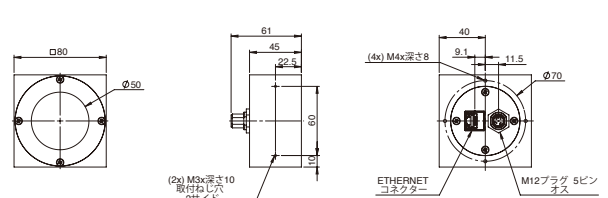
150C-UAE



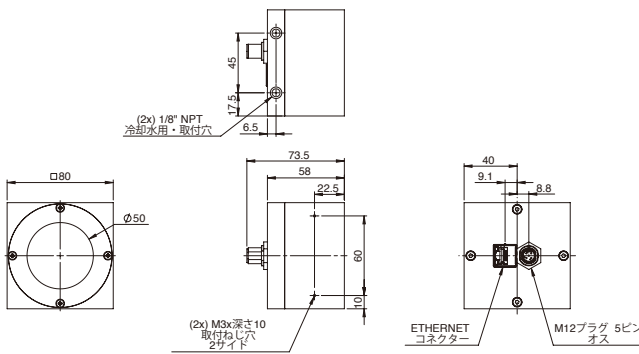
150W-UAE



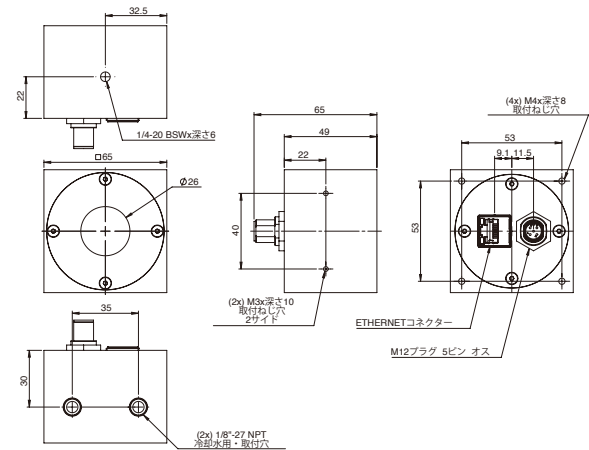
L150C-UAE



L250W-UAE / L300W-UAE

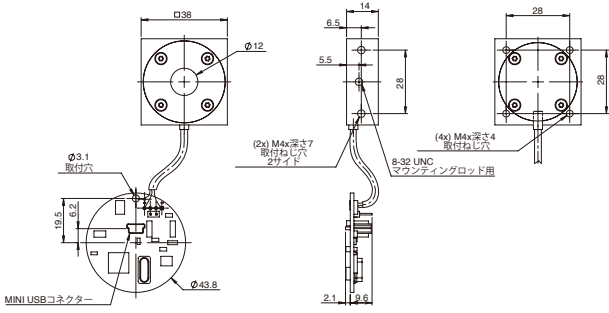


600W-UAE

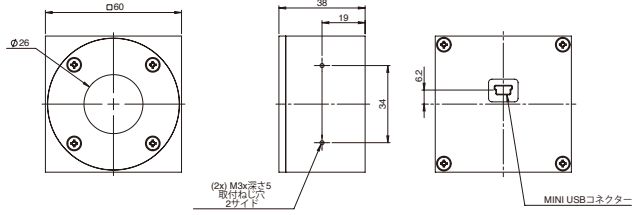


UAU図面

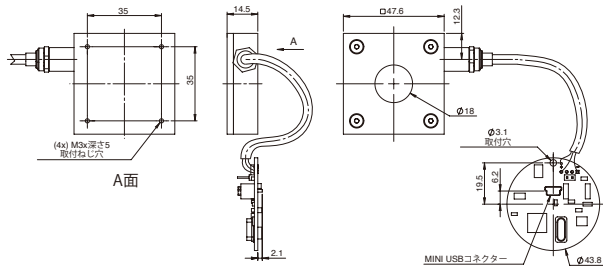
20C-UAU



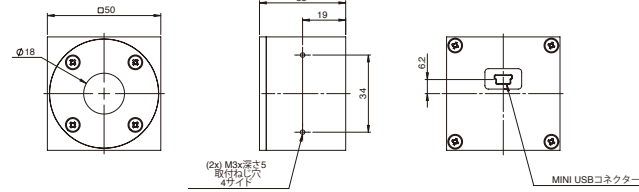
L30C-UAU



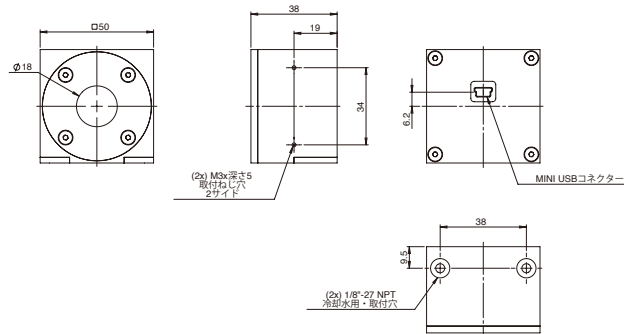
100C-UAU



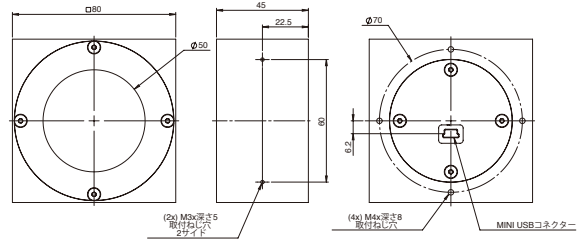
150C-UAU



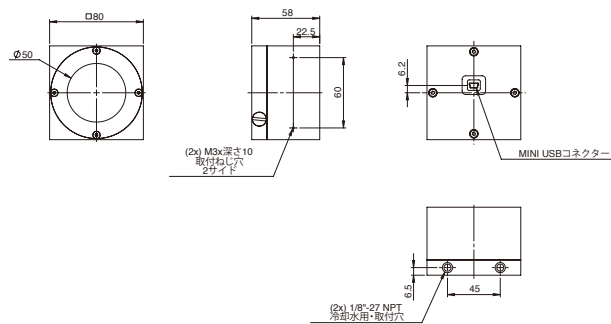
150W-UAU



L150C-UAU



L250W-UAU / L300W-UAU



600W-UAU

